

補助事業番号 21-52

補助事業名 平成21年度 地域産業技術の振興等補助事業

補助事業者名 財団法人 中部科学技術センター

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

機械工業を中心とした中部地域のものづくり産業を更に発展させるためには、中小・中堅企業の技術開発・新製品開発等の活動を加速化させる必要がある。

新産業・新事業の創出には、既存技術の高度化、活性化、他分野からの技術導入および大学・研究機関等の保有する有望な技術シーズを円滑に産業界へ移転するシステムなど、中小・中堅企業に軸足を置いた支援が中部地域の発展に貢献するものと考えられる。そこで、新事業・新産業の創出、機械工業の振興を図るため、企業ニーズに対応した研究開発等の立上げを目指した以下のステップアップ型の事業活動を展開した。

(2) 実施内容

- ①「企業ニーズ対応型共同研究会」を中核とした新事業・新産業創出支援事業

<http://www.cstc.or.jp/index/03sangakukan-renkei/keirin/21-52.pdf>

ア. 共同研究プロモート活動

中部地域の大学・高専・国公設研究機関の技術シーズと企業ニーズをマッチングさせ、産学官共同の研究開発を数多く形成することを目指して、プロモーター2名による共同研究プロモート活動を実施した。具体的な活動・成果は次の通りである。

また、効率的活動のため地域内のコーディネーターとも連携を図り情報交換も行った。

- ①有用技術シーズの発掘収集：9大学・1高専、2試験研究機関及び大学の先生への個別訪問による技術シーズの発掘・収集（訪問件数29件）
- ②シーズ・ニーズマッチング活動：シーズ紹介と同時に企業ニーズの収集に努め、大学等にフィードバックを実施。（企業訪問件数100社、企業ニーズへの対応16件）
- ③イノベーション推進研究会等への支援活動：産学官連携による事業の早期育成のため上記研究会、公募提案型研究開発事業等への提案支援活動を実施。

イ. イノベーション推進研究会活動

下記の6テーマの研究会を実施し、研究会での成果をもとに平成22年度の競争的資金公募事業に応募済み、又は応募予定である。

a. イノベーション推進研究会A

（新規機能性メソポーラス材料の創製とそのデバイス応用に関する研究）

研究会を5回実施し、農林水産省公募事業に応募した。

b. イノベーション推進研究会B（真に頑強な人工骨の開発）

研究会を4回実施し、今後公募されるライフサイエンス関係の事業に応募予定である。

c. イノベーション推進研究会C

(抗原特異的 CTL の体外増殖システムのキット化、及び臨床応用)

研究会を4回実施し、今後公募されるライフサイエンス関係の事業に応募予定である。

d. イノベーション推進研究会D(移動物体検出システムの活用)

研究会を3回実施し、総務省公募事業に応募した。

e. イノベーション推進研究会E(樹脂への有機・無機ハイブリッド膜コーティング技術の開発)

研究会を5回実施し、今後公募される先端材料、エネルギー関係の事業に応募予定である。

f. イノベーション推進研究会F(土壌中有害元素のオンサイトレーザー濃度計測システムの開発)

研究会を4回実施し、今後公募されるエネルギー、環境関係の事業に応募予定である。



研究会A



研究会B



研究会C



研究会D



研究会E



研究会F

2. 予想される事業実施効果

ア. 共同研究プロモート活動

重点活動としているプロモーター活動をよりきめ細かいものとし、従来以上にシーズ・ニーズの情報収集につとめ、産学官連携のプロジェクトの立上げに努力した。

本年度は特に積極的に企業ニーズの把握に努め、一部に産産連携も視野に入れた産学官連携において、シーズとのマッチングを有効的に結びつけることができるよう活動を行った。企業ニーズを中心に大学・研究機関等にフィードバックすることにより、より早く市場に繋がる共同研究開発形成が期待できる。

イ. イノベーション推進研究会活動

6件のイノベーション推進研究会は、各々の研究会開催により事業化にむけた共同研究での課題が明確となった。今後は各府省等が公募する共同研究開発事業での事業化に向けた実用化技術の開発に進展することにより、ライフサイエンス、環境、エネルギー、情報通信、先端材料等、今後期待される分野への活躍が期待される。ここ数年のうちに実用化に至るようになれば、経済発展に大きく寄与するものと思われる。

3. 本事業により作成した印刷物等

該当なし

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 財団法人 中部科学技術センター(チュウブカガクギジュツセンター)

住所： 460-0008

愛知県名古屋市中区栄二丁目 17 番 22 号

代表者： 会長 野嶋 孝(ノジマ タカシ)

担当部署： 科学技術普及部(カガクギジュツフキュウブ)

担当者名： 部長 平澤 進(ヒラサワ ススム)

電話番号： 052-231-3043

F A X： 052-204-1469

E-mail： s.hirasawa@cstc.or.jp

U R L： <http://www.cstc.or.jp/>